

新型コロナウイルス感染症 **18** の対策

梶川眼科医院

no. 1 患者様・スタッフ全員のマスク着用

ご来院いただく全ての患者様と、スタッフ全員もとよりのマスク着用をお願いしております。マスクを着用されておられない患者様には、マスクのお渡しをしております。



患者様・スタッフ全員着用

no. 2 自動アルコール消毒液噴霧器で手指衛生の実施

かざすと、自動でアルコール消毒液が出てくるので、汚れた手で触ることもなく「二次感染の心配もなく、安心して手指の消毒が行えて、とても衛生的です。」



no. 3 ゴーグル、フェイスシールド、使い捨て手袋の使用

処置や治療する上で必要な場合は、ゴーグル・フェイスシールド・ディスポーザブル(使い捨て)手袋等を使用します。



no. 4 接触個所の定期的な清掃・消毒の強化

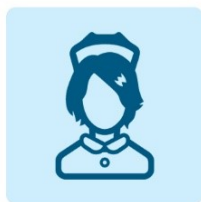
よく手が触れる場所(ドアノブなど)の定期的な清掃・次亜塩素酸ナトリウム液による消毒を強化しています。



次亜塩素酸ナトリウム液

no. 5 スタッフの健康管理の徹底

職員全員の健康管理を、1日2回の検温などチェックシートを使って、徹底して行っております。



no. 6 来院時の体温チェックの実施

顔認証体温測定器機を設置しております。非接触で瞬時に体温を測定し、マスクを着用していても大丈夫です。検温とアルコール消毒までスムーズに行うことができます。



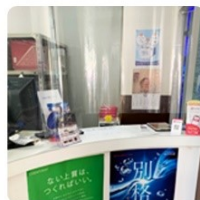
no. 7 ファックスによる処方箋送付の実施

新患の患者様や慢性の病気をお持ちで定期的に受診をされておられる患者様でも、院長が診察を必要と判断した場合には、受診をお願い致します。



no. 8 飛沫感染防止対策ボードの設置

受付・コンタクトレンズブースに飛沫感染防止対策の亚克力ボードの設置をしております。



no. 9 検査機器飛沫ガード板の設置

対面式の検査機器には、飛沫感染防止のため透明なプラスチック板の設置をしております。



no. 10 検査機器の顎台と額当ては患者様毎にアルコール消毒

検査機器の顎台と額当ては、患者様の検査が終わるごとに、毎回アルコール消毒をしております。



毎回使用毎に消毒

no. 11 24時間の換気システム導入

当院では機械式換気システムを導入しており、24時間常に院内の空気を入れ替えております。



no. 12 午前・午後の診療後の徹底院内消毒

午前と午後の診療後、全ての椅子とアクリルボードの消毒作業を徹底して行っております。



午前・午後の消毒作業

no. 13 待合室座席間隔のソーシャルディスタンス

待合室では、3密を避けるため、座席の間隔を開けて頂くよう、徹底した呼びかけを行っております。



no. 14 接触機会を減らすWEB問診

人との接触機会を減らし、患者様の院内滞在時間を短くするために、インターネットから事前に問診内容に答えることが出来ます。直接来院された場合、ご自身のスマホからでも出来ます。



no. 15 プラズマクラスター設置

プラズマクラスター技術が空気に浮遊した状態の新型コロナウイルスを不活化することが実証されたことで、一般家庭だけでなく医療機関などの実空間で抗ウイルス効果を発揮する可能性があるかと期待されています(過度の期待は禁物との意見もあり)。



no. 16 飛沫防止パーテーションの設置

職員の食事(黙食)や新規コンタクトレンズの装用練習の際に使用。スーパーコンピューター「富岳」による飛沫のシミュレーションで飛沫防止効果が報告されています。



no. 17 サーキュレーターとCO2濃度測定器の設置

室内の空気の淀んだ場所にサーキュレーターを置き、効果的な空気の循環と換気を行います。二酸化炭素濃度基準値は、室内の換気を行うための基準のひとつで、数字の周りのサークルがオレンジ色になれば、自然換気を追加します。



no. 18 キーボードカバーの貼り付け

キーボードの隙間にホコリが入り込んでしまうとなかなか掃除は困難です。シリコン製キーボードカバーを貼り付け、定期的なアルコール消毒で簡単に済ませることが出来ます。



全ての患者様へ。

感染症対策へのご理解とご協力をお願いします。

【重要なお知らせ】

発熱や症状がある方は 必ず下記をお守りください。

梶川眼科医院

① 下記に該当される方は、来院される前に電話にてご相談ください。

症状
1

息苦しさや強いだるさ
高熱などの強い症状がある場合

症状
2

高齢者など重症化しやすい人で
発熱やせきなど比較的軽いかぜの症状がある場合

症状
3

重症化しやすい人でなくても
発熱やせきなど比較的軽いかぜの症状が続く場合

上記に該当される場合は、当院に来院される前に普段の健康状態や病歴などを把握されている「かかりつけ医」がある方は、まずご相談をお勧め致します。「かかりつけ医」がない場合には、[新型コロナウイルス専用健康相談窓口\(078-322-6250\)](tel:078-322-6250)まで、ご相談ください。

② 上記確認が取れた方は、医院に直接電話(078-732-0091)を入れてください。

③ 患者様は入口右手のインターホンを鳴らして頂き、看護師が対応を致します。受診時にはマスクの着用を必ずお願い申し上げます。